

オンラインとオフラインによる

速記交流競技会のご案内

～仮名の速書きから超高速度まで～

今年度の速記交流会は、コロナ禍のため、通常が開催が難しくなりましたので、下記の要項により、「速記交流競技会」を、オンラインとオフラインで開催することにいたしました。ぜひご参加くださるようご案内申し上げます。

主催：公益社団法人 日本速記協会

記

1. 競技会の名称：**令和2年度速記交流競技会**
2. 開催日時：**令和2年10月24日（土） 午後1時から4時**
3. 会場
 - 1) 本会場（オフライン）
早稲田速記医療福祉専門学校 8Fホール
 - ・従来どおりの形で、競技に直接参加していただきます。
 - ・午後0時15分までにご集合願います。
 - 2) 分会場（オンライン）
各ブロック、共練会、高校・大学、速記会社等に集まっていただきます。
（原則として、本会場から配信される音声を書き取っていただきますが、通信環境が悪く、音声がいまいち送れない場合も考えられますので、会場での再生用に朗読を録音したCDも用意します。）
 - 3) ご自宅等（オンライン）
それぞれのご自宅等からご参加ください。
4. **参加費**
無料
5. **競技内容**
 - 1) 次の朗読速度でそれぞれ1分間ずつ、全階級を連続して朗読します。

分速 50字（H級）、100字（G級）、150字（F級）、200字（E級）、
250字（D級）、300字（C級）、350字（B級）、400字（A級）

- ・50字から150字は、仮名文字の速書きでも書き取れると思います。
- ・余裕のある方は、途中から書き取っていただいても結構です。
- ・その反対に、余裕がなくなったら、その時点で書き取りをやめていただいても結構です。

- 2) 以上の競技速度の朗読文から1つの階級を選んで、反訳し、提出していただきます。
(反訳時間は、全朗読終了後20分間です。)
(E級からH級の方は、時間に余裕があれば2階級反訳していただいても結構です。)
- 3) 反訳は手書きでもパソコンでも結構です。
- 4) これを2回行い、それぞれの失点合計で順位を決定します。

6. 表彰

各級ごとに、それぞれ第1位から第10位までとして、参加された方全員を表彰させていただきます(後日、賞状と賞品をご送付)。

7. 実施方法 (オンラインの場合)

1) 準備について

- ・Web会議サービス「Zoom」を利用しますので、パソコンに接続できるカメラまたはカメラ付きのパソコンをご用意願います。
- ・本会場には大きなスクリーンを設置し、「Zoom」の画面を映します。
(それぞれのパソコンから、他の参加者の顔を確認できます。)
- ・分会場は、会場ごとに1台のパソコンから、ご自宅等からご参加の場合は、各自のパソコンから、ミーティングに参加していただきます。
(分会場に持参のパソコンで、個人として参加も可能です。)

2) 競技について

- ・「Zoom」を通じて、朗読された問題文を書き取っていただき、反訳していただきます。

3) 反訳文の提出について

- ・パソコンで反訳された場合は、本部にメールで提出していただきます。
- ・手書きで反訳された場合は、スマートフォンで写真を撮るか、スキャナーで画像にしたものを、メールで提出していただきます。(FAXでも結構です。)

8. 参加申込み

10月19日(月)までにお願いします。

・本会場で参加の場合：

協会ホームページの申込みフォームを利用してお申し込みください。
(当日申込みも受け付けます)

・分会場で参加の場合

分会場から参加される方は、分会場の代表者へご連絡願います。

代表の方は、参加者を取りまとめ、同封の申込書に必要事項をご記入の上、郵便、FAX、メール等でお送りください。

・自宅等から参加の場合：

協会ホームページの申込みフォームを利用してお申し込みください。

◎申込者には、後日、別途詳細の案内をお送りします。また、当日までに通信環境のテストをさせていただきます。

以上